

# “がん治療”を始めるあなたへ

がん治療前後の口腔ケアが、術後の回復を早めます。

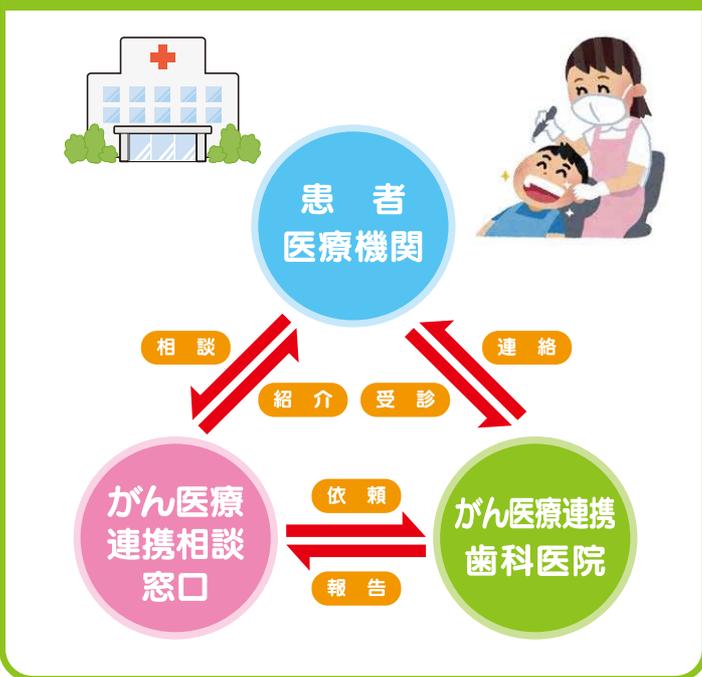
がん治療中は、全身に様々な副作用が発症しますが、口腔内も大きな影響を受けます。

口内炎や口腔乾燥などの症状で十分に食事や水をとる事が出来なくなるとがんの治療にも影響してきます。

こうした口腔内のトラブルを未然に防ぎ、術後の回復を早めるためにも、がん治療開始前に歯科を受診して、口腔ケアや必要に応じて歯を治療しておく必要があります。



## がん医療連携歯科医院受診の流れ



## 口腔ケアが有効です!!

### 手術

- 傷口の感染
- 肺炎

### 抗がん剤治療

- 口内炎
- 歯や歯ぐきの感染
- 味覚の変化
- 口腔内乾燥
- 口周りのしびれ感
- 粘膜の感染

### 放射線治療

- 口内炎
- 味覚の変化
- 口腔内乾燥
- 顎骨の感染
- 開口困難

## がん医療連携歯科医院とは

がん治療を安全に受けるための歯科処置や口腔ケアについての知識を習得した歯科医師、歯科衛生士のいる歯科医院です。

## がん医療連携相談窓口へご相談ください

(在宅歯科医療連携室内)

# TEL: 0985-83-3312

入院前・入院中・退院後の口腔ケアに関する事は、在宅歯科医療連携室にご相談ください。地元のがん医療連携歯科医院をご紹介します。また、かかりつけ歯科医院がある場合はその旨お知らせください。

宮崎県

宮崎県  
歯科医師会

### がん医療連携相談窓口

窓口本部 0985-29-0055  
宮崎支部 0985-83-3312  
延岡支部 090-5933-8290

都城支部 080-1760-1349  
日南支部 090-5734-2839